

上越市【金谷区】 ないすい 内水ハザードマップ (浸水)

都市整備部下水道建設課



学ぶ

降雨情報等の収集

●情報収集の重要性

内水はん濫が発生する要因として、短時間に多くの雨が降ることや河川水位が上昇し河川に雨水が排水されないことなどがあげられます。そのような状況が予想されるときやそのような状況下に置かれたときは、積極的に情報を収集し、自身を守る行動につなげることが重要です。

●情報の入手方法

テレビやラジオ、パソコン、携帯電話などから最新の気象情報を入手、確認しましょう。
また、災害に備え、日頃からパソコン、携帯電話でホームページの見方を確認するなど、気象情報等を確実に入手できるようにしておきましょう。上越市公式SNSでも情報発信していますので、ご活用ください。

●上越市安全メール

防災や防犯、交通安全などの地域安全情報のメールの配信を行っています。希望の方は、随時募集していますので、登録手続きを行ってください。

登録方法 登録方法は下記の2通りです。

① anzen.joetsu-city@raidan.ktaiwork.jp

または右記の二次元コードからアクセスして空メールを送信してください。送信メールアドレス宛てに案内のメールが届き、メール本文に記載されたURLのページにアクセスします。表示された登録画面の指示に従い、登録してください。

②市役所市民安全課、南・北出張所、各総合事務所窓口に、申請書を提出してください。



知る

内水ハザードマップ

上越市では、雨水を流す下水道管や道路側溝等からあふれ出すほどの強い雨が降ったとき、また河川水位が上昇し排水ができなくなったときに浸水被害(内水はん濫)が発生しています。

この内水ハザードマップは、「どこで浸水被害が起きているのか」、「どこに避難すればよいのか」などの情報共有や日頃から自分の命や財産は自分で守るという「自助」協力してお互いの命や財産を守るという「共助」の意識向上を図ることを目的として作成しました。

お住まいの土地やその周辺、生活に関わりのある場所での内水による浸水被害を最小限に抑えるため、ご家族や地域の皆さんで日頃からこの内水ハザードマップをご確認ください。

知る

雨の強さと内水の生じ方

1時間雨量	予報用語	人の受けるイメージ	内水はん濫の生じ方
10～20mm	やや強い雨 	ザーザーと降る	ゆっくりと溜まる (河川水位が上昇している場合、この程度の雨でも内水はん濫が生じる)
20～30mm	強い雨 	どしゃ降り	
30～50mm	激しい雨 	バケツをひっくり返したように降る	河川上流域で強い雨が降っている場合など、ご自宅周辺が少雨でも河川水位が上昇し、内水はん濫が発生することがあります。
50～80mm	非常に激しい雨 	滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)	
80mm～	猛烈な雨 	息苦しくなるような圧迫感がある恐怖を感じる	速く溜まる

学ぶ

情報の入手先

●ホームページ等

上越市防災情報リンク集 ●自主避難の判断に必要な気象情報などへのリンク集を掲載しています。	
上越市雨水排水路水位情報 ●雨水排水路の水位を観測し、情報発信しています。	
上越市公式X(旧Twitter)、公式LINE ●災害情報や市からのお知らせを発信しています。	 
新潟県河川防災情報システム ●河川の水位を観測し、情報発信しています。	
上越市洪水ハザードマップ ●河川氾濫による浸水深、避難場所などをまとめたものです。	



積極的な情報収集



情報活用による
早めの避難行動

知る

はん濫とは

■内水はん濫

大量の降雨により、下水道管や道路側溝などで雨水を流し切れない場合や河川の水位上昇により排水路の樋門などを閉めて排水できない場合に、雨水が溜まりだし、土地や建物が水に浸かることをいいます。

地形などを踏まえ、その時の浸水状況に応じ、建物上層階や指定緊急避難場所への避難が必要となります。



下水道の排水能力超え



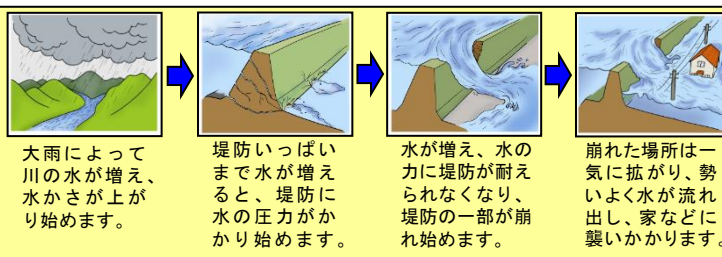
排水路樋門閉鎖

■外水はん濫(洪水)

大雨によって河川の水位が高くなると堤防を越えて水があふれたり、堤防が決壊したりすることで、市街地などが水に覆われることをいいます。

時間経過の視点で見た場合、内水はん濫よりも後に生じることが一般的です。

⇒上越市洪水ハザードマップ参照



備える

防災関係機関等

●市の機関

機関名	住所	TEL
上越市役所	木田1-1-3	025-526-5111

●警察・消防・医療機関

機関名	住所	TEL
上越警察署	藤野新田1172	025-521-0110
上越消防署	藤野新田330-1	025-544-0119
上越南消防署	北城町1-16-1	025-525-1198
上越南消防署高士分遣所	高津424-2	025-528-4044
県立中央病院	新南町205	025-522-7711
新潟労災病院	東雲町1-7-12	025-543-3123
上越総合病院	大道福田616	025-524-3000
上越地域医療センター病院	南高田町6-9	025-523-2131
上越休日・夜間診療所	新光町1-8-11	025-522-3777

●国・県の機関

機関名	住所	TEL
国土交通省高田河川国道事務所	南新町3-56	025-523-3136
新潟地方気象台	新潟市中央区美咲町1-2-1	025-281-5871
陸上自衛隊高田駐屯地	南城町3-7-1	025-523-5117
新潟県上越地域振興局	本城町5-6	025-526-9503

備える

ハザードマップの活用

◆ハザードマップを確認しましょう

ご家族や地域の皆さんで自宅の周辺などの内水はん濫や洪水が発生したときに、危険となる箇所を事前に確認してください。

また、「いつ、何をするのか」をマイ・タイムライン(時系列の避難行動)を作成するなど事前に備えておきましょう。



平常時

降雨前

降雨時

洪水の恐れがある時

洪水ハザードマップで確認

内水ハザードマップで確認

日頃から防災意識を持つ

- 確認事項
 - 浸水の起きた箇所や起きる可能性のある箇所
 - 避難場所やそこまでの道順
 - 情報収集の方法
- 避難時持出品の準備
- 避難訓練への参加
- 土のうなどの準備



大雨に関する情報を知ったとき

- 引き続きテレビなどで情報収集
- 不足品の買い出し
- 土のうなどの設置
- 浸水の可能性が低い安全な場所へ車を移動



大雨が降っているとき

- 引き続きテレビなどで雨量や河川水位の情報収集
- 水にぬれて困るものを、建物上層階へ上げる
- 不要不急の外出をしない
- ※一般的に内水の浸水深は深くないため、建物上層階への垂直避難を優先してください。ただし、平屋や洪水の可能性があり垂直避難では不十分な状況が予想されるときは、避難所へ避難してください。

河川水位の上昇が止まらず洪水の恐れがあるとき

- 引き続きテレビなどで雨量や河川水位の情報収集
- 避難所へ避難するときは、できるだけ近所の高齢者や病人、体の不自由な人、外国人へ声を掛け協力して集団行動を心がける



キケン!